

令和5年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」 実地研修計画書

【1. 機関・団体概要】

機関・団体名	一般社団法人栃木県若年者支援機構
機関・団体代表者	代表理事 中野 謙作
所在地	〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和2-7-5
電話番号／FAX番号	028-678-4745 / 028-678-4746
HPアドレス	http:// www. tochigi-yso. org
研修実施場所	<p>〒320-0055 栃木県宇都宮市下戸祭2-3-3 栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター「ポラリス☆とちぎ」</p> <p>〒321-0964 栃木県宇都宮市駅前通り1-5-13 サエラビル3F とちぎ若者サポートステーション</p> <p>〒320-0056 栃木県戸祭4-7-11 キッズハウスいろどり（宇都宮市親と子どもの居場所事業含む）</p> <p>〒329-1222 栃木県塩谷郡高根沢町寺渡戸261 高根沢町フリースペースひよこの家</p> <p>〒320-0806 栃木県宇都宮市中央1丁目1-15 宇都宮市総合福祉センター7階和室 寺子屋</p> <p>〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和2-7-5 一般社団法人栃木県若年者支援機構 就労支援事業てしごとや その他、就労支援事業しごとやで現地に赴くことがある</p>
研修実施場所の最寄駅	JR 宇都宮線 宇都宮駅
団体概要 （設立趣旨等）	<p>当法人は、地域課題の解決に取り組む新しい社会事業体の支援、並びに人材育成をもって、栃木県における新しい公共づくりと若年者の力を引き出す雇用創造を進めるための事業を行う。</p> <p>① 一人ひとりの子ども・若者と、その家族を支える 学校に行けない、働くことができない、生活が苦しいなど、様々な課題を抱えている子ども、若者やその家族と向き合い、個別の課題を克服できるように伴走する。</p> <p>② 社会の中に、子ども・若者のセーフティーネットをつくる 困難を抱えている子どもや若者が、それを乗り越え社会で活躍できるセーフティーネットを社会の中に定着させ、拡充していく。</p> <p>③ 子ども・若者を育む地域社会を築く 地域の中の様々な大人との関わり合いのなかで、子ども、若者がいく、そんな</p>

	地域社会をつくるため、地域の人たちや各種団体と協力し、子どもや若者に優しい地域社会をつくっていく。
職員数	98名（内訳：常勤 16名 / 非常勤 82名）
機関・団体の アウトリーチの特徴等	<p>当法人はサポステ受託時より相談支援の軸の一つにアウトリーチ（訪問支援）を導入しており、県の子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎでも同様にアウトリーチを軸としている。特にポラリスとちぎでは、現在、来所支援より訪問支援の方が件数が多くなっており、相談事業においてアウトリーチは必要不可欠と確信している。</p> <p>また、学習支援を行う寺子屋でも必要に応じてアウトリーチしており、この活動が高根沢町の家庭訪問型学習支援事業に繋がっている。</p> <p>さらにこども食堂でも同様にアウトリーチ活動をしている。距離的な問題や家族が子ども食堂まで連れてこれない家庭の自宅にお弁当を届ける活動をしており、そこで子ども達や家族の相談に乗る形も取っている。</p> <p>このように、当法人の相談事業、学習支援事業、子どもの貧困対策事業においてアウトリーチは活動の中で必然となっている。</p>
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	とちぎ若者サポートステーション（平成19年より厚生労働省委託事業）
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎ（平成26年より栃木県委託事業）
	足利市青少年の職業的自立支援相談事業（平成26年より足利市委託事業）
	宇都宮市生活困窮者自立支援事業学習支援事業（平成26年より宇都宮市委託事業）
	栃木県生活困窮者自立支援学習支援事業（平成26年より栃木県委託事業）
	結城市生活困窮者自立支援学習支援事業（平成28年より真岡市委託事業）
	高根沢町家庭訪問型学習支援事業（平成30年より高根沢町委託事業）
	国立児童自立支援施設きぬ川学院学習支援事業（令和元年より国立きぬ川学院委託事業）
	宇都宮市親とこどもの居場所事業（令和3年より宇都宮市委託事業）
宇都宮市宮っこの居場所づくり支援事業（令和4年より宇都宮市委託事業）	

【2. 令和4年度中のアウトリーチの実績概要】

- ・ポラリスとちぎにおけるアウトリーチ件数・・・延べ1,453件（年間）
不登校やひきこもり相談でアウトリーチしている
相談だけでなくその後の同行支援や連携も実施している
- ・学習支援事業におけるアウトリーチ件数・・・延べ432件
不登校で自宅にこもる子どもにアウトリーチしている
話を聞き、必要に応じて学習支援も対応している
- ・キッズハウスいもどりにおけるアウトリーチ件数・・・延べ33件
こども食堂に来れない子どものご家庭にお弁当を届ける
ためにアウトリーチしている。配達に留まらず具体的な相談にも対応できるようにしている。

【3. 過去3年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

- ・栃木県域ひきこもり支援従事者向け研修会（令和2～4年、県北・県央・県南圏域で実施）
- ・栃木県シルバー大学校研修（令和2～4年、子ども若者支援研修を県北・県央・県南の各大学校で実施）
- ・栃木県社会福祉協議会相談支援コーディネーター養成研修（令和2～4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・那須町社会福祉協議会相談支援研修（令和3～4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・那須塩原市福祉課相談支援研修（令和3年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・鹿沼市高齢福祉課相談支援研修（令和3年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・栃木県社会福祉士会子ども若者支援研修（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・宇都宮大学内地留学生向け子ども若者支援研修（令和3～4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・壬生町障害福祉課主催民生児童委員向け研修（令和3～4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・鹿沼市民生児童委員向け研修（令和4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・栃木県電話相談員全体研修（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・栃木県高等学校特別学校教育研修会研修（令和4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・高根沢町民生児童委員向け研修（令和4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・富山県総合教育センター不登校児童生徒に対する支援研修会（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・第31回とちぎ教育振興大会全体研修（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・栃木県中学校教育研究会 生徒指導・教育相談部会研修（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・栃木県農政課農福連携協議会研修（令和4年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施）
- ・はんのうふくしの森プラン推進市民会議“学びの場”研修会（令和4年、子ども若者支援研修を実施）
- ・参議院文教科学委員会視察研修（令和4年、子ども若者不登校支援研修を実施）

【4. 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

とちぎ若者サポートステーション（厚生労働省委託事業）
栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎ（栃木県委託事業）
足利市青少年の職業的自立支援相談事業（足利市委託事業）
宇都宮市生活困窮者自立支援事業学習支援事業（宇都宮市委託事業）

栃木県生活困窮者自立支援学習支援事業(栃木県委託事業)
 結城市生活困窮者自立支援学習支援事業(結城市委託事業)
 高根沢町家庭訪問型学習支援事業(高根沢町委託事業)
 国立児童自立支援施設きぬ川学院学習支援事業(国立きぬ川学院委託事業)
 宇都宮市親とこどもの居場所事業(宇都宮市委託事業)
 宇都宮市宮っこの居場所づくり支援事業(宇都宮市委託事業)

【5. 実地研修責任者・担当者】

	実地研修での役割(実施責任者・担当者等)	・保有資格(アウトリーチ関連) ・アウトリーチ経験年数
1	実施責任者兼アウトリーチ担当	アウトリーチ経験 27 年
2	アウトリーチ担当	公認心理士・社会福祉士等 アウトリーチ経験 15 年
3	総務担当	

【6. 研修生の受入条件】

	受 入 条 件
受入可能日数	7 日 (活動日数)
受入可能日程	9 月 28 日 (木) ~ 10 月 5 日 (木) (日曜日は休日)
受入可能人数	2 名
保有資格(アウトリーチ関連)の要否、その他の受入条件	保有資格は必要ありません。 今後、相談支援もしくはアウトリーチに関わることを条件とする。

【7. 実地研修内容】

実 地 研 修 内 容	
※下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。	
実地研修全体の概要	当法人は相談支援、学習支援、子どもの貧困対策支援(こども食堂等)、就労支援と多岐に渡る支援を構築しており、いわゆる入口から出口までを総合的に支援している。そのため、できる限りすべての支援事業に関わってもらい、かつアウトリーチも織り交ぜながらの実地研修にしたいと考えている。 当法人の特徴でもある官民連携と民間だから可能なアウトリーチの在り方も現場から学んでもらう予定。

研修初日 9/28(木)の 開始予定時刻	研修初日 9/28(木)の 終了予定時刻	9 : 3 0 開始	1 8 : 3 0 終了
9/29(金)30(土)の 研修開始時間	9/29(金)30(土)の 研修終了時間	9 : 3 0 開始	1 8 : 3 0 終了
10/2(月)の 研修開始時間	10/2(月)の 研修終了時間	1 1 : 0 0 開始	2 0 : 0 0 終了
10/3(火)の 研修開始時間	10/3(火)の 研修終了時間	1 0 : 0 0 開始	1 9 : 0 0 終了
10/4(水)の 研修開始時間	10/4(水)の 研修終了時間	1 2 : 3 0 開始	2 1 : 3 0 終了
研修最終日 10/5(木)の 開始予定時刻	研修最終日 10/5(木)の 終了予定時刻	1 0 : 0 0 開始	1 8 : 0 0 終了
初日の内容	JR 宇都宮駅でお迎え。昭和事務所にて本研修担当者と顔合わせ、本研修内容の確認。午後は日光市に移動し、上都賀地区中学校長会の研修にオブザーバーとして参加。往復の車中、及び事務所に戻ってから振り返りをして初日研修を終了。		
アウトリーチ（訪問支援）を実施しない日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高根沢町フリースペースひよこの家にて不登校の子ども達と関わる。その後、しごとや又はしごとやの現場見学。 ・ポラリスとちぎにてミーティングに参加及びひきこもり支援の学習。アウトリーチ後、事務所に戻り発達障害に特化した学習塾 ANDANTE の現場見学。 ・事務所で説明後、キッズハウスいもどりにて子どもの貧困を学び、こども食堂で準備から親子の受入れ等を行う。 ・事務所にて、てしごとやの説明と現場見学、夕方にアウトリーチ。 ・生活困窮者自立支援の学習支援及び自主事業の寺子屋の説明、その後、責任者会議に同席、及びみやスタ、寺子屋で子ども若者と関わる。 <p>（現時点の予定であり変更の可能性あり）</p>		
アウトリーチ（訪問支援）同行日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の小学生がいる世帯のアウトリーチ。 ・社会的養護出身者世帯のアウトリーチ。 ・困窮家庭で不登校の小学生がいる世帯のアウトリーチ。 		
最終日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中はサポステでの現場見学。午後はアウトリーチの事前研修後、アウトリーチ研修を実施。終了後、事務所に戻って研修の振り返りをして終了。 		
実地研修での アウトリーチの回数 (予定)	上記にある通り 3 件(研修 2 名とも一緒にアウトリーチする。)		
研修生の宿泊について	指定なし		
休業日について	日曜日		
備考欄 (服装等)	<p>実地研修に参加する前に当法人の個人情報取扱についての同意書に署名すること。</p> <p>服装などは特に問わない。</p> <p>7 日間の研修中日々の時間が不規則になる場合がある。</p>		